

オンライン学習会

日本の農業は崖っぷち！

～このままでは食料が無くなる～

5/12 日

10:00 ~ 12:00

講師 鈴木宣弘さん

【プロフィール】(鈴木さんご自身のXから)

東京大学大学院教授、専門は農業経済学。(東大農学部卒業後、農林水産省に入省)。生まれは三重県の半農半漁の家の一人息子。田植え、稲刈り、海苔摘み、アコヤ貝の掃除、うなぎのシラス獲りなどを手伝い育つ。

著書:「世界で最初に飢えるのは日本」「マンガで分かる日本の食の危機 迫る飢餓」「このままでは飢える! 食料危機への処方箋「野田モデル」が日本を救う」など多数。

これまで日本のコメや大豆を守ってきた「種子法」が廃止され、さらに「種苗法」が改悪され、日本の農業は民間資本の手に大きく渡りつつあります。

食料自給率は 38%にまで低下しましたが、肥料や飼料、そしてタネもほとんどが海外からの輸入に頼っており、それらも入ると、実質食料自給率は 10%とされています。異常気象や紛争などで、海外から食糧が入ってこなくなると、たちまち私たちは飢えてしまいます。

政府はこのような状況を改善するどころか、今の国会で農業基本法を改悪して、日本の農業の息の根を止めようとしているかのようです。

「明日の食卓を守るために、食料安全保障を作ろう」と熱く語り、全国でも引っ張りだこの鈴木宣弘さんを講師に迎え、オンライン学習会を開催します。

◆参加無料

◆市民ネットワーク千葉県 HP に URL 公開中



スマホの方は
こちらから

主催 市民ネットワーク川口えみ

043-201-1051

